

第 2 学年 家庭

家庭の学習でめざすこと

実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

A 「生活の自立と衣食住」

B 「家族と家庭生活」

<p>生活の中で食事が果たす役割や健康と食事のかかわりについて考える。 日常食の調理に関心を持ち、いろいろな食品や調理用具を適切に扱い、簡単な日常食の調理ができる。 目的に応じた着用や個性を生かす着用が工夫できる。 衣服材料に応じた日常着の適切な手入れと補修ができる。 安全で快適な室内環境の整えかたを知りよりよい住まい方の工夫ができる。</p>	<p>幼児の心身の発達の特徴を知り、子どもが育つ環境としての家族の役割について考える。 家庭や家族の基礎的な機能について理解し家族関係をよりよくする方法を考える。 販売方法の特徴や消費者保護について知り生活に必要な物資・サービスの適切な選択・購入および活用ができる。 自分の生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活が工夫できる。</p>
---	--

学習教材及び学習の進め方

<p>使用教材</p>	<p>教科書 新編「新しい技術・家庭分野」 東京書籍</p> <p>副教材 技術・家庭資料ノート 家庭 A・B 吉野教育図書</p>	<p>持ち物</p>	<p>教科書 技術・家庭資料ノート 家庭 A・B 配布プリント</p>
<p>学習の進め方</p>	<p>《確かな学力を身につけるには》 学習課題をしっかりとらえ、頭と体と心をしっかり使う。 わからないところ、できないところを明確にして、学習・実習をする。 何事にもじっくり考えて、自分にできる精一杯の工夫をする。 自分の良いところを伸ばし、苦手とすることにあえて挑戦する。 できるようになったこと、自分の成長したことに自信を持つ。 保育実習においては、安全に気をつけて積極的に取り組もう。</p> <p>《家庭学習》 家庭での仕事を手伝う。特に夏休み等の長期の休みに、家族の一員としていろいろな家庭での仕事の手伝いをする。夏休みの課題はていねいに取り組もう。</p> <p>《定期テスト》 範囲は、テスト発表時に確認する。 授業中に学習したことをしっかり復習する。</p>		
<p>学習上の注意</p>	<p>チャイムが鳴るまでに授業の準備をして着席する。 黒板に書いたことや気付いたことをノートに工夫してまとめる。 授業での発問などには、積極的に参加して発表する。 ノート・プリント・課題等の提出物は期日を守る。 調理室で授業を行う場合は、チャイムが鳴るまでに教室移動し身支度をする。 実習においては、目的と方法を理解し工夫して、けがのないように注意して取り組む。 班活動では、班員で仕事を分担し能率よく協力して作業を行ったり、話しあいをする。</p>		

学習内容及び評価基準について

学 習 計 画			評 価 に あ た っ て		
月	単元計画		評 価 の 観 点	評 価 の 方 法	
期	4	2 編ともに生きるわたしたち 1 章 わたしたちの成長と家族・地域 1 幼いころって、どんなだったろう	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児に関心を持ち、幼児の遊びや発達と家族のかかわりについて考えたか。 ・ 家族の生活の場としての住居の機能について関心をもったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ 発表 ・ 学習プリント ・ ノート、 ・ 課題の提出 ・ 記入状況 ・ 忘れ物
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼いころの思い出 ・ 身近な幼児の姿 2 幼児の生活と遊びを知ろう <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の一日・遊び ・ 遊びの重要性 ・ 遊びで育つ力 			
	6	2 章 幼児とのふれあい 2 幼児とのかかわり方を工夫しよう ・ 保育実習(幼児と遊ぼう)			
期	7	2 編ともに生きるわたしたち 1 章 わたしたちの成長と家族・地域 1 幼いころって、どんなだったろう	生 活 の 技 能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児に関心をもち、幼児の遊びや発達と家族のかかわりについて、観察したり調査することができたか。 ・ 安全で快適な室内環境の整え方と住まい方の工夫に関する基礎的な技術を身につけたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表 ・ 実習中の活動状況 ・ ノート・学習プリント ・ 定期テスト
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼いころの思い出 ・ 身近な幼児の姿 2 幼児の生活と遊びを知ろう <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の一日・遊び ・ 遊びの重要性 ・ 遊びで育つ力 			
	10	2 章 幼児とのふれあい			
	11	2 幼児とのかかわり方を工夫しよう ・ 保育実習(幼児と遊ぼう)			
期	12	6 家族と地域とのかかわりを考えよう	知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児に関心をもち、幼児の遊びや発達と家族のかかわりに関する基礎的な知識を身につけたか。 ・ 幼児と適切にかかわることができたか。 ・ 安全で快適な室内環境の整え方と住まい方の工夫に関する基礎的な知識を身につけたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト ・ ノート・プリント記入状況
	1	2 章 1 幼児が楽しく生活するために ・ 幼児のおやつを工夫しよう			
	2	1 編わたしたちの生活の自立 6 章わたしたちの生活と住まい 1 住まいのはたらきとは何だろう 2 家族と住まいのかかわりを考えよう 3 健康で心地よくすむために 4 安全にすむためにはどうしたらよいだろう 5 よりよい住まいと住み方を考えよう	学 年 末		